



ボーイスカウト川崎地区賛助会は1984年に川崎地区協議会の財政支援を目的として、川崎地区の有志により設立されました。この会報「ブーメラン」は当会の歴史と活動内容を広く皆様へご紹介する目的で発行しているものです。また、賛助会の運営趣旨にご賛同いただける方へのご入会促進メッセージでもあります。この機会に是非ご入会を検討いただければ幸甚です。

～令和5年度に当たり～

会長 木村 耕三



平素は日本ボーイスカウト川崎地区賛助会にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

お蔭様を持ちましてボーイスカウト川崎地区賛助会の運営につきまして順調に遂行できておりますことに感謝申し上げます。

2020年の初頭に新型コロナウイルス（COVID19）が発生して以来、約3年間はボーイスカウト活動が制限を余儀なくされました。

2022年3月に「まんえん防止等重点措置」が解除されてからは徐々にではありますがボーイスカウト活動が行われるようになったと思われまます。

当会としましては2022年6月に総会開催、11月に2011年以来のゴルフコンペの開催、翌年1月にはニューイヤーパーティーを開催いたしました。

特にゴルフコンペは11年ぶりの復活事業で千葉県大喜多城ゴルフ倶楽部にて約110名の方々に参加戴き盛大に開催することが出来ました。また川崎地区へ32万円を賛助することが出来ました。

これも会員の皆様のご協力の賜物と御礼申し上げます。

令和5年度につきましては理事会にて川崎地区への賛助金65万円を決定いたしました。特に川崎地区への賛助事業のうちボルチモアとの交流が4年振り（来日としては5年振り）に開

催されます。今年はボルチモアから来川（来日）し、7月22日から8月6日まで富士山登山、浅草観光、Host family dayなどの盛り沢山のアクティビティが企画されております。

一方、当会として令和5年度も昨年度に引き続きボーイスカウト活動を支援すべく、「会員拡大」と「事業増収」を計ることを実行して参ります。

会員の皆様には今後ともご支援ご協力を賜ります様衷心よりお願い申し上げます。

■令和5年度賛助金が決まりました！

BP 祭	150,000	ビーバーまつり	40,000
ボルチモア派遣交流	200,000	BS 講習会	30,000
G A T C	165,000	スキルサポートセミナー	20,000
白梅隊	50,000	*****	
合計		655,000 円	

令和5年度地区事業計画（賛助会賛助事業）

実施予定期日	事業名	場 所
6月11日（日）	ビーバー祭り	こどもの国
6月・10月・2月	ボーイスカウト講習会	青少年の家
7月22日～8月6日	ボルチモア交流 （受け入れ）	富士登山・HFなど 八ヶ岳少年自然の家
9月20日（日）	GACT	黒川青少年野外センター
9月～10月	白梅隊	黒川青少年野外センター
1月27日（日）	スキルサポートセミナー	青少年の家
2月4日（日）	B-P祭	エポック中原

■令和5年度事業紹介

地区委員長 北條 賢一

令和4年度は徐々にコロナ禍から脱却して

いくような流れを見せながら、夏には短期間で感染者が最大級に増加し、川崎市扇島で予定されていたビッグイベントの18NSJ 神奈川サテライトもやむをえず中止になるなど激動の一年でした。

そして始まった令和5年度。4月16日には団委員長、各隊隊長の出席、連盟歌・君が代の歌唱など従来通りの地区総会を開催するこ

とができました。その中で発表された地区行事をピックアップしてここで紹介させていただきます。

●ビーバーまつり

もともとは「雨の多い6月に体育館を借りて運動会をしよう」という友団が集って始まったビーバーまつり。川崎地区のオリジナルのビーバーのプログラムですが、今年はいよいよ復活です。なかなか他の団のスカウトと出会う機会の少ないビーバーですから、より楽しみです。しかも今年は「こどもの国」での野外開催、ビーバーの大きな声が会場に響き渡ることでしょう。



●29th BKSD (Baltimore-Kawasaki Scouts Delegation)

もともとコロナの影響を受けてしまったといっても過言ではないボルティモア-川崎スカウト交流事業。お互いに行き来ができない状況でも、「SAKURA BATTLE」、「富士登山WEB交流」などWEBを生かした新しい交流を生み出したのは、国際委員会があきらめず計画を継続してくれたおかげです。いよいよ今年はBALTIMOREからの来川が予定されています。もちろんFunny Bear Camp (合同キャンプ)、リアルな富士登山も計画中。この夏は「BALTIMORE SCOUT FRIENDS」との再会が待っています！



●GATC 川崎 28 期

神奈川の年長スカウトの集合訓練として始まったゴールデンアックス。定期的に存続、活動しているのは川崎地区だけです。今回は川崎地区賛助会から「隊旗」の贈呈も決まり、新たな歴史が始まりそうです。51期の白梅隊と合わせ、BSとVSの活躍にご期待下さい！



●B-P 祭

令和4年度に久しぶりに「スカウトフェスタ」として開催された地区ラリー。今年度は2月に「B-P祭」が予定されています。BVSやCSにはスカウトの創始者ベーデンパウエルを知るためのよい機会。BS、VS、RSは参加するだけでなく、企画・運営の愉しさを肌で感じてほしいと思っています。

このほかにも従来の「広報・組織勉強会」や各団で進歩が活性化し、「進級面接」もよりいっそう充実しています。ウッドバッジ研修所やボーイスカウト講習会など「指導者養成」事業も層の厚い様相を呈しています。安全委員会はこれまでの活動に加え、各団への「安全や健康への提言」の準備に入る模様です。「スカウト募集」はこれまで通り継続が必要ですが、併せて「指導者の充実」も含め各団との連携を深めていきたいと考えております。今年度もスカウト中心に頑張っていきたいと思います。ご協力をお願いいたします。



【トピック】

■日本ボーイスカウト川崎地区協議会

総会 終了！

4月16日に地区総会が開催されました。コロナ禍を乗り越えたスカウティングが実行されます。

■第29回 Baltimore-川崎スカウト交流

5年ぶりに Baltimore 派遣隊がやってくる！

国際委員会 長谷川博之

苦しかった4年の空白を埋めるように今年は第29回米国派遣隊13名がBaltimoreから来日することになりました。

川崎地区を代表するプログラムの一つとなっているBaltimore-Kawasakiスカウト交流は今年で38年目を迎えます。

2019年の第28回川崎地区派遣隊の訪米を最後にコロナウィルスの蔓延により交流が中断されていましたが、ようやく今年は交流が再開されます。

今年は7月22日～8月6日までの二週間に亘りホームステイをしながら川崎地区のスカウト・指導者とたくさんのプログラムをとおして交流します。



主な予定は下記の通りです。

- 7月22日 来日
- 23日 歓迎パーティー（テクノかわさき）
- 26日 合同富士登山
- 27日～30日 Funny Bear Camp
（合同キャンプ 於：八ヶ岳少年自然の家）
- 8月1日 市長表敬訪問
- 5日 さようならパーティー
（黒川野外活動センター）
- 6日 離日

本件に関するお問い合わせは下記国際委員会までお願いいたします。

国際委員会窓口；

kokusai@scout-kawasaki.org

■富士スカウト誕生

4月16日の地区総会で以下の3名が新・富士スカウトとして紹介され、富士章が伝達されました。

・原田愛莉 川崎46団



・仲井飛祐 川崎46団



・平松毅士 川崎54団



・松嶋洋介 川崎54団



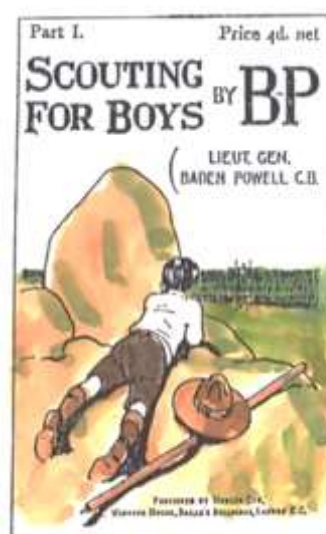
平松スカウトは前回の第28回 Baltimore-Kawasaki スカウト交流派遣隊の隊員であったところから、ボーイスカウト米国連盟・Baltimore CouncilのCEOからお祝いレターが発行されその伝達もありました。おめでとうございます。



◆ちょっと一休み

BPのイラストギャラリー

B-Pは絵が上手だったのですね。イラストに想像で少し着色してみました。さてどんなシーンでしょうか？、当時の雰囲気出てますか？





【賛助会事業紹介】

■ 令和4年度ニューイヤーパーティー

賛助会理事 久保井基隆

コロナ感染拡大のため開催が見送られてきたニューイヤーパーティーですが、3年ぶりに令和5年1月22日、テクノかわさきにて開催することができました。はじめての会場であったため全体のレイアウト配置に苦慮するところはありませんでしたが、何とかつつがなく開催することができ良かったと思っております。加えてこれもはじめての試みでしたが、親交のある国会、県、市の議員の皆様にもお声がけさせていただき、11名もの議員の皆様の参加をいただきました。

久しぶりの開催にもかかわらず多くの方々から献品もいただき、恒例のオークションをすることができ、生花、ワイン、ワッペンなどの販売もさせていただいたおかげで、10万円を超える収益をあげることが出来ました。皆様のご厚意に感謝するところです。

来年度も引き続きニューイヤーパーティーを開催する計画としておりますので多くの皆様の参加を期待しております。

【特別寄稿】

■ 1980年

賛助会理事 高橋 夏樹

新潟駅のホームでキスリングを背負い、大勢の市内スカウトと一緒に立っていました。

そこに既にスカウトたちが乗り込んでいる列車が到着、私たちも乗り込みました。

新潟県北の村上を出発した臨時列車は、新潟、新津、加茂、三条…、県内の駅で途中停車するたびにスカウトたちがさらに乗り込み、車内はワクワク感でいっぱいになり富山に向かって日本海沿いを走っていきました。



富山県連盟 HP から引用させて頂きました

立山山麓で開催された第4回北信越大会に向かうスカウト専用列車です。今では想像もつきませんが、当時の指導者及び関係機関の方々は、往復臨時列車を仕立ててくれました。

高1 新人シニア(今のベンチャー)スカウトの私は、複数任命された上班の一人だったと思います。隊長は資材運搬のためトラックで富山入り、シニア隊上級生と一緒に年少のスカウトたちを引率の立場でしたが、ボーイ隊スカウトと一緒に楽しく、私も上級生に引率されていました。

雷鳥が見られるとの触れ込みでしたが、ハイキングに行ってもそんなことはどうでもよく、課題ゲーム、ハットケース製作、レーザークラフトなど思う存分にプログラムを楽しみました。



また、臨時郵便局が開催され、友人とクラスの子に絵葉書を送りました。ただしこれにはオチがあり、郵便担当指導者が表面にも特製スタンプを押してしまい追加料金発生となりましたが、皆さん気が良くて料金を払って受け取ってくれました。

昭和の時代の話ですが、多くの大人たちのご尽力で活動させて戴いていたことに、今になって感謝している次第です。



【お知らせ】

■ 青少年育成チャリティー

ゴルフコンペのお知らせ

今年も掲題のゴルフコンペを予定しておりますので参加ご希望の方は賛助会事務局へお問い合わせください。

- ・日時：令和5年11月15日（水）
- ・場所： 大多喜城ゴルフ倶楽部
- ・参加人数： 1各コース10組、30組予定
- ・参加費： 7,000円

詳細は後日発表致します。

なお、お問い合わせは賛助会事務局へお願いいたします。



【賛助会情報】

■賛助会員の分布(2023年3月現在)

準会員	8名
個人会員	100名(議員含む)
団体会員	27団体(法人含む)

■理事会報告

➤第213回 2022年12月18日

於：川崎総合自治会館

- (1) 賛助金関連
- (2) 地区活動状況
5年度賛助金申請
- (3) チャリティーゴルフコンペの収益について
- (4) ブーメランの発刊について
- (5) ニューイヤーパーティー打ち合わせ

➤第214回 2023年1月21日

於：川崎総合自治会館

- (1) 賛助金関連
5年度賛助金 655,000円理事会で決定
チャリティーゴルフコンペの収益について
- (2) 地区活動状況
- (3) ブーメランの発刊について
- (4) ニューイヤーパーティー準備

➤第215回 2023年3月12日

於：川崎総合自治会館

- (1) 賛助金関連
- (2) 地区活動状況
- (3) チャリティーゴルフコンペの収益のについて
- (4) ブーメランの発刊について
- (5) 賛助会員増強
- (6) ニューイヤーパーティー総括

■会員の声を募集しています

本誌では会員の皆様からの声を随時募集しています。テーマは自由、400字程度の原稿と写真は是非お寄せください。送り先は下記会事務局へお願いいたします。

賛助会事務局：sanjokai@scout-kawasaki.org



■訃報

賛助会会計の 楠明様 が本年の5月3日に逝去されました。享年82歳でした。

楠様は賛助会設立当時から会計としてご活躍されておりましたが、昨年から体調不良により病氣療養中でした。

ここに謹んでお悔やみ申し上げます。

■会員募集

賛助会は随時会員を募集しております。青少年育成にご理解とご支援をいただける方の参加を歓迎いたします。

◆賛助会員の種類と会費

- ・準育成会員(年会費) 一口 2,000円
- ・個人会員(年会費) 一口 5,000円

・団体会員（年会費） 一口 10,000 円
お問い合わせならびにお申込み、ご意見・ご希望は下記へご連絡ください。

◆お問い合わせ：賛助会事務局：鈴木

- ・E-mail : sanjokai@scout-kawasaki.org
- ・ホームページ :

<http://www.scout-kawasaki.org/sanjokai/index.html>

日本ボーイスカウト川崎地区賛助会

検索

●編集後記

2016年4月に創刊以来、今回で7年目15号を発刊することが出来ました。おかげさまで賛助会の活動を会員の皆様へご紹介することができ、内容もほぼ安定してまいりました。今年度からブーメランの編集WGが編集部として刷新されました。私の編集後記は今回で最後になりますが、新ブーメランが動き出しますのでこれまで以上に本誌への暖かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。また、これまでのご支援に対しお礼申し上げます。ありがとうございました(H)

【法人会員のご紹介】

順不同・敬称略

富士高压ガス工業株式会社 神奈川県川崎市鋼管通 代表 谷屋 利隆	株式会社 デタケ 神奈川県川崎市中原区新城 代表 出竹 惇文	株式会社 沼崎商会 東京都世田谷区尾山台 代表 沼崎 匡一
日本エード株式会社 東京都中央区日本橋本石町 代表 小清水 克臣	株式会社 上作商店 神奈川県川崎市高津区向ヶ丘 代表 手塚 功	有限会社トミーエンタープライズ 東京都世田谷区用賀 取締役 富山 純江
株式会社 保育所ひまわり 神奈川県川崎市幸区小倉 代表 耳田 英恵	特定非営利法人 子育てを応援する会 神奈川県川崎市高津区末長 代表 飯野 道子	呉エンジニアリング有限会社 神奈川県川崎市中原区中丸子 代表 野沢 義幸

<p>株式会社 アヴォン 保育所 ピッコリ・アンジェリ 川崎市高津区末長 代表 青木 しづ子</p>	<p>コパロン株式会社 宮城県仙台市宮城野区扇町 代表 長澤 清</p>	<p>株式会社 アップ総合企画 神奈川県川崎市川崎区元木 代表 田中 勇人</p>
		